

80 尊敬形 フラッシュカード (スライド用)

フラッシュカードの使い方

活動前作業 教室にモニターがあれば、該当データを映せるようにする。

活動 ①動詞のグループ別に**辞書形**を見せて、S全体で**尊敬形**を言ってもらう。

指名してさらに答えてもらう。

②「シャッフル！」より後のページは、動詞のグループが混ざっている。

同様に**尊敬形**を言う練習をする。

③「動詞一覧表」(最終ページ)を印刷してSに渡し、ペアで練習する。

④小さい紙を配り、Tが**辞書形**を言い、Sに**尊敬形**を書くよう指示する。

⑤Sに答えを聞きながら板書していき、各自確認するよう指示する。

※口頭ではミスが確認しにくいので、必ず書く時間を作ること。

※余裕があれば、以下のような活動を行ってもよい。

「動詞一覧表」を切り取って動詞のカードを作り、グループの数分用意しておく。1人がカードをひいて、出た動詞の尊敬形を使って隣の人に質問し、隣の人がそれに答える。答えた人が次のカードをひいて、同様に進めるよう指示。他の人は、質問や答えの文が正しいかどうかチェックする。答えるときは自分のことだから尊敬形を使わないことを確認しておく。

Ⅲ グループ

そん けい ご
尊敬語

くる

こられる

する

される

Ⅱ グループ

そん けい ご
尊敬語

みる

みられる

か、ける

かけられる

でる

でられる

はじめる

はじめられる

かりる

かりられる

I グループ

そん けい ご
尊敬語

はなす

はなされる

い<

いかれる

か、く

かかれる

かえる

(うちへ)

かえられる

あ う

あわれる

よ ぶ

よばれ^る

よむ

よまれる

やすむ

やすまれる

シヤッツフル！

い<

はじめる

あ う

か、ける

する

かりる

やすむ

はなす

か、く

(うちへ)

かえる

でる

くる

よ ぶ

みる

よむ

はなす	かける	でる
いく	あう	かく
くる	よぶ	かりる
(うちへ) かえる	する	はじめる
みる	よむ	やすむ